

子どもの健やかな育ちのため今できることを

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
小坂 まさ代



◆**放課後子どもプラン事業について**。第一、第二小学校の子どもプラン室について伺う。**答)** 一小は東地区、二小は西地区の拠点として他校へも支援を行う。⇒**各校のニーズをしっかりと聞き取り全校への支援を**。**問)** 各校とも学校側との調整に苦労している。学校への理解を求め働きかけを。**答)** 引き続き校長会などで協力依頼をしていく。**問)** 各校への巡回で現状と課題の把握を。**答)** 丁寧に行い協力して課題解決にあたる。実施委員会の負担を減らすべく事務作業を精査中。**問)** PTAとは別の**持続可能な組織づくりのために協議の場を**。**答)** 放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりは非常に重

要。運営委員会のさらなる充実による協議の場の設置も含めて今後検討。◆**特別支援教育について**。都教委から特別支援教室のガイドラインが示された。教員が減らされるのであれば、**支援が薄くならないよう配慮が必要**。どのような対応をするのか。**教育長)** 第4次国分寺市特別支援教育基本計画で検討を進めている。パブコメを経て2月末に示す予定。**問)** 八王子市では学校サポーターのための継続的な育成プログラムがある。本市でも検討を。**教育長)** ひとつの重要な参考となる方策として研究する。◆**子どもを取り巻く読書環境**。図書館だけではなく、学校、地域、家庭の連携が重要。おはなしサー

クルや学級文庫を支えるPTAへの支援は。**答)** 選書の相談体制や土日の団体貸出など検討中。**学校司書について**。**教育長)** 本市では小・中学校全校に学校司書を配置。本との出会いが生き方へ大きな影響を与えることもあり、学校教育において子どもたちが主体的に読書活動を進めることは極めて重要。**学校図書館の機能の充実に努め**、学校司書が必要な情報交換を行えるようにしっかりとサポートしていく。◆**香害について**。健康被害に苦しんでいる方が増えている。学校や公共施設等、関係各署で更なる周知を。

音響式信号、合葬墓を求める

立憲・市民フォーラム
星 いつろう



☆**視覚障がい者が横断歩道を安全に渡るために****星)** 視覚に障がいのある市民が、信号が青に変わったことを知らせる「音響式信号」の設置を切望している。場所は、JR国立駅北口前を東西に通っている道路を東に進んだ最初にある横断歩道。一緒に歩いてみて現実を知りびっくりした。自分と同じ方向に進む車が動き出す音によって、信号が青になったことを判断している。この場所は、中央線の高架下のため電車の音で車の音がかき消されてしまうこともあり、青かどうかの判断に迷い、「一か八か」で渡らざるを得ない場合もあるとのこと。**市)** そこは国立市のため、国立市、立川警察署

に状況を伝え、対応いただけるように求める。**星)** 信号を把握できないことで飛び出されてはドライバーは困る。双方にとって事故の回避につながる設備と実感している。☆**少子化・単身世帯化を見据え合葬墓の整備を****星)** 「継ぐ人がいない」「遠方で暮らす子どもに迷惑をかけたくない」「自宅から遠い」といったお墓をめぐる要因から「市民の選択肢のひとつとして合葬墓(※)を市に整備していただきたい」との要望を受けている。※一つのお墓に多くの遺骨を一緒に埋葬する墓地。**市)** 市内には墓地の整備に適した用地がなく、かなり厳しい。

星) 合葬墓の需要は社会的に高まっているとの報道を目にしている。都立多磨霊園や小平霊園には合葬墓が設置されているので、まずはこれら施設の案内をしていただきたい。**市)** これまでも「市報」に都立霊園の「使用者募集」のお知らせを掲載してきた。今後は市ホームページを含めて情報発信に努める。**星)** 都立霊園の合葬墓は倍率が非常に高いことが現実。都立霊園内の施設拡充を都に求めている。また、市内の民間施設との協力も検討いただきたい。

農作物・食品開発に遺伝子操作は不安

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
高瀬 かおる



◆**行政のデジタル化は**、行政サービスの提供では便利になることもあるが、情報漏洩などリスクも大きい。国は自治体ごとに定めた個人情報保護条例を一本化する。市として慎重に扱ってきた個人情報をどう責任もって守るのか、徹底した議論が必要。**答)** 影響は生じる。附属機関等の意見も伺い、議論を重ね検討を進める。◆**居住支援協議会の設置を求めてきたが**、市の高齢者や障害者の住まいに関する相談が近隣市の居住支援協議会に寄せられている。実態を把握し、多職種・多分野の関係者による情報共有と意見交換を。**答)** 他自治体の先行事例や居住支援法人等の情報収集、当事者や関係機関等

との情報交換や課題の把握を行い、その解決策を検討したい。◆**カーボンニュートラルの実現に緑の確保は重要**。市民が**野川の整備**を求める署名活動を実施。この動きを止めることなく都と交渉を。**答)** 気運醸成は調っていると伝え、早期整備を重ねて求める。◆**国の「みどり戦略」**は課題も多いが、有機農業の拡充や化学農薬・化学肥料の低減も明記された。**答)** 環境保全型農業や食の安全を進め持続可能な農業振興の実現をめざす。◆**遺伝子を改変したゲノム編集トマトの販売が始まったが**、健康や生態系への影響が検証されていない。学校給食に使用すべきではない。**答)** 安全性が確認されていない

食材は使用しないことが原則。ゲノム編集食品は表示義務がなく見極めは困難だが、栄養士会等で情報共有していく。◆**ヤングケアラー**の社会的認知度向上が極めて重要。**答)** 相談支援の中でヤングケアラーと考えられる事例が28件。潜在化が懸念され、本人や家庭、関係者も含め理解促進が必要。次年度以降、研修等どのように実施できるか検討する。◆**インクルーシブ公園**の検討状況は？**答)** 障害の有無にかかわらず子どもたちが一緒に遊べ、互いの違いを理解しあい共生意識を持てる遊び場を検討中。

市民に寄り添うまちづくり

自由民主党市議団
尾作 義明



国分寺駅北口駅前広場について

(1) **現状について**：広く利用が広がっているがデジタルサイネージの利活用が進んでいない。工夫を求める。イベント告知や広場利用の予約状況を確認できる等を要望**市)** 対応を進める。(2) **交通環境について**：外周の横断歩道設置を求める。**市)** 今後も交通管理者と協議する。(3) **地下自転車駐車場について**：利用の多い大型電動自転車の台数拡大を求める。また、地下連絡通路での安全運転の呼びかけや強制加入となった自転車保険の加入促進、イベント告知など掲示スペースとしての有効活用を求める。(4) **イベント広場の利用状況について**：利用

状況の拡大を確認する。業種に偏ることのないよう地元各種団体の利用を促進するよう求める。(5) **接道の状況について**：広場外周道路と周辺道路の整備と接道部の安全対策を求める**市)** 安全運転の啓発活動と合わせて調査研究する。(6) **交通広場ロータリー区域の利用について**お祭りなどのイベントに広場内ロータリー区域の使用ができることを確認した**市)** 令和4年の出初式をロータリー部分を含め行う。これを機に知見、経験を得て市民利用に繋げたい。**新型コロナウイルス感染環境での支援について**
(1) **ワクチン接種後の健康対策について** 副反応や後遺症等に対する市の対応を伺う。

市) 予防接種健康被害救済制度は法に基づく予防接種の被害が生じた場合、その因果関係を厚生労働大臣が認定した時に国の費用負担により給付される。その申請窓口は市が行う。(2) **経済対策について**：国、都で行った月次支援は一般小売業者には利用しづらい。今後、市による支援の検討を求める**市)** 今までも切れ目ない支援を実施。今後についても経済動向、事業者の経営状況を注視し引き続き検討したい。他**市)のSDGsの考え方を問う**(再犯防止について)**通り名、坂名等の掲示について** 質問。